

金沢市学校教育振興基本計画改定(骨子案)

I 金沢市学校教育振興基本計画について

1 計画改定の趣旨

本計画は、国や金沢市の動向を踏まえ、学校教育の一層の振興を図るため、中長期の視点に立った学校教育のめざすべき姿や取り組むべき施策等を明らかにするとともに、学校教育に関する施策を総合的・体系的に進めていくことをめざし、平成27(2015)年1月に策定した。

計画策定から5年が経過し、超スマート社会(Society5.0)の到来やグローバル化の進展等の社会経済情勢の変化、新学習指導要領の全面実施やICT環境の整備等の新たな教育課題に対応するため、見直しを図るもの。

なお、「金沢市教育行政大綱」(平成27年10月策定)は、策定以降の様々な状況変化を勘案しても引き続き適切なものと考え、堅持する。

2 計画の位置付け

(1) 法的な位置付け

■教育基本法第17条第2項に規定される、地方公共団体が策定する教育の振興のための施策に関する基本的な計画

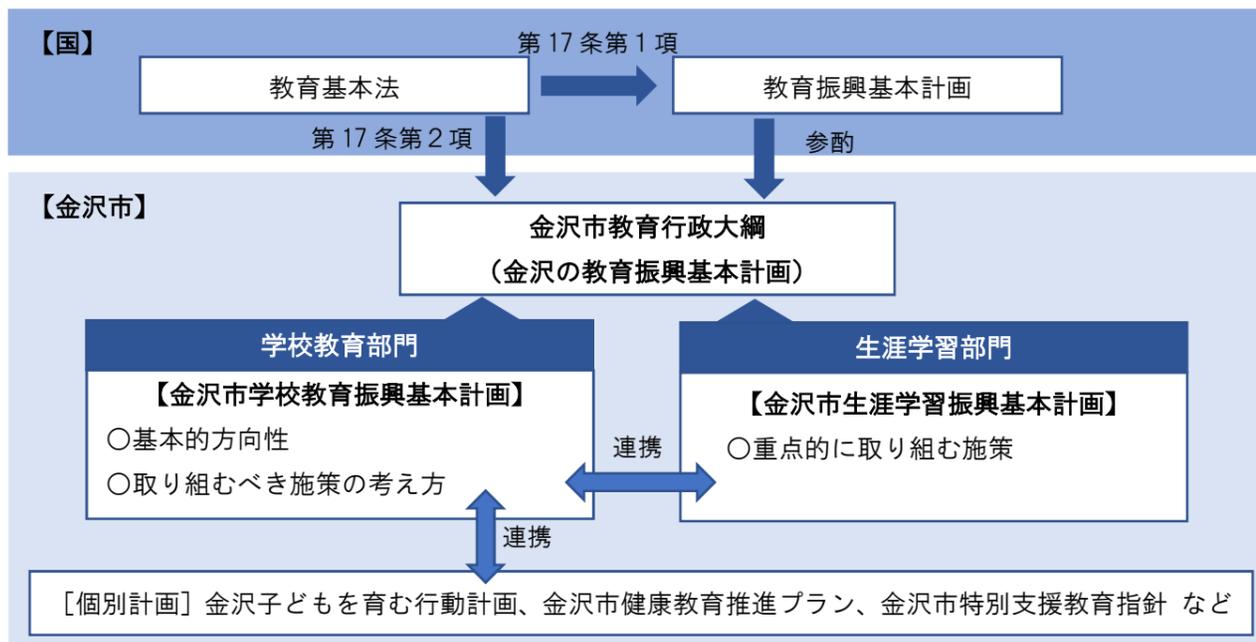
【教育基本法(抜粋)】

第十七条 政府は、教育の振興に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、教育の振興に関する施策についての基本的な方針及び講ずべき施策その他必要な事項について、基本的な計画を定め、これを国会に報告するとともに、公表しなければならない。

2 地方公共団体は、前項の計画を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならない。

(2) 各種計画との関係

〈関係図〉



3 計画の対象範囲

■教育委員会の所管する市立の小学校・中学校・高等学校の学校教育全般

4 計画の進行管理

■進行管理に当たっては、「教育委員会事務事業点検・評価」を活用

II 教育を取り巻く現状

1 教育を取り巻く社会経済情勢

(1) 人口動態・年齢構成

■将来的な人口減少や少子高齢化の進行

(2) 家族形態と地域社会

■三世帯世帯の減少やひとり親世帯の増加など家族類型の変化

■生活習慣や価値観の多様化、地域におけるつながりの希薄化

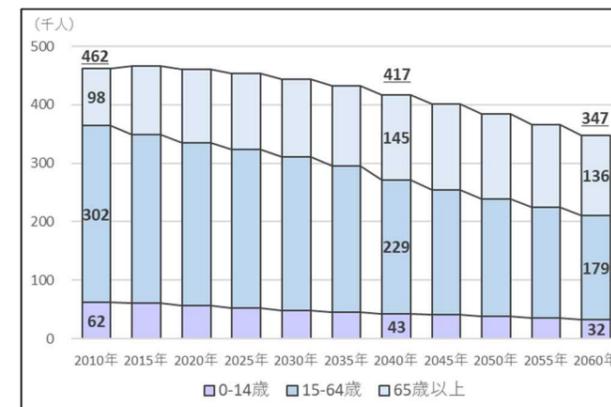
(3) 社会・経済状況

■超スマート社会(Society5.0)の到来

■グローバル化の進展

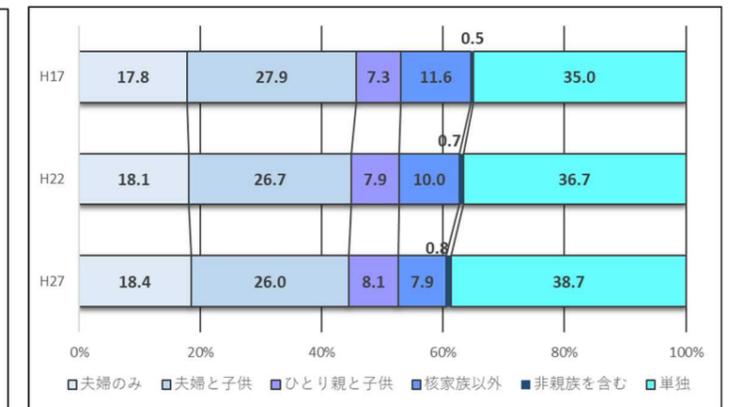
■感染症対策等を踏まえた新たな生活様式への対応

【金沢市の人口の将来見通し】



＜資料＞金沢市人口ビジョン

【金沢市における一般世帯の家族類型別割合の推移】



＜資料＞金沢市、総務省「国勢調査」

2 国における教育政策の動向

(1) 学習指導要領の改訂

小学校学習指導要領(2020年度)、中学校学習指導要領(2021年度)、高等学校学習指導要領(2022年度)、特別支援学校学習指導要領(それぞれの学校に準じた年次)が全面実施される。

改訂の基本的な考え方として、教育基本法、学校教育法などを踏まえ、子供たちが未来社会を切り拓くために子供たちに求められている資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する「社会に開かれた教育課程」が重視されている。

【改訂のポイント】

- 知・徳・体にわたる「生きる力」を子供たちに育むために、全ての教科等を
 - ①知識及び技能 ②思考力、判断力、表現力等 ③学びに向かう力、人間性等 の三つの柱に再整理
- 知識の理解の質を高め資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進
- 教育課程に基づく教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図るカリキュラム・マネジメントの確立

金沢市学校教育振興基本計画改定(骨子案)

Ⅲ 金沢学校教育振興基本計画の体系及び今後取り組む施策の視点

社会経済情勢の変化や教育を取り巻く環境の変化、検討委員会及びワーキンググループにおける意見を踏まえ、今回の見直しにおける視点や今後取り組む施策の視点について整理する。

基本理念

明日を拓き 社会を担う 金沢発のひとづくり
～「心」と「力」を育む学校教育～

【見直しの観点】

- ①超スマート社会（Society5.0）の到来
- ②グローバル化の進展

③新学習指導要領の全面実施への対応

- ④働き方改革の推進
- ⑤新型コロナウイルス感染症の影響と「学びの保障」

めざすべき金沢の子ども像

- 1 自ら学び、自ら考え、創造する子
- 2 正しく判断し、責任を持って行動する子
- 3 自他ともに認めあい、お互いを高めあう子
- 4 心身ともに健康で、たくましく生きぬく子
- 5 夢を抱き、何事にも粘り強く挑戦する子
- 6 金沢に誇りを持ち、ふるさとを愛する子

基本的方向性		取り組むべき施策の考え方	
1	豊かな人間性を育む教育に取り組めます	1	道徳教育（心の教育）の充実
		2	人権教育の推進
		3	いじめ・不登校・問題行動等への取組の充実
		4	学校図書館教育の推進
		5	情報モラル教育の充実
		6	部活動の充実に向けた運営体制の整備
2	確かな学力を育む教育に取り組めます	1	学力の向上
		2	キャリア教育の推進
		3	ICTを活用した教育の推進
3	健康や体力を育む教育に取り組めます	1	健康教育の推進
		2	体力の向上
		3	安全・安心な学校給食の提供
4	ふるさと金沢の個性を生かした教育に取り組めます	1	歴史や伝統・文化等に関する教育の充実
		2	国際理解教育の充実
		3	科学教育の充実
		4	SDGsの取組の推進
		5	地域コミュニティを生かした防災教育の推進
5	特別支援教育の充実に取り組めます	1	特別支援教育の推進
		2	インクルーシブ教育の推進
6	福祉と連携した教育相談・支援体制の充実に取り組めます	1	発達相談にもとづく支援体制の充実
		2	適応指導教室を中心とした支援体制の充実
		3	相談・支援機能の充実
7	家庭、地域と連携したひとづくりに取り組めます	1	地域に開かれた学校づくりの推進
		2	コミュニティ・スクールの推進
8	教職員の資質向上と教育環境の充実に取り組めます	1	教職員が本務に専念するための時間の確保
		2	教職員研修の充実
		3	安全で快適な学習環境の確保
		4	学校規模の適正化の推進

※赤字は今回見直しを図る項目

検討委員会及びワーキングにおける主な意見

- ・いじめ等の諸問題に対する法的なアドバイスが必要な場面も多く、基礎的知識や法的対応力が求められる
- ・不登校児童生徒数は増加傾向であり、組織的な取組や具体的な対策等の研修が必要
- ・**専門性を備えた部活動指導者の不足等における教員の負担の軽減**

- ・**コロナの影響を踏まえ、ICTを活用した新たな教育**
- ・**ICTを活用した学校・教員同士の交流や研究の推進**

- ・体力は「生きる力」を支える重要な要素であり、体力アップに向けた取組の充実
- ・子供の歯と口の健康を推進してほしい

- ・ふるさと学習については、持続可能な社会の実現に向け、**SDGs（持続可能な開発目標）の視点で調べ学習を進められるとよい**
- ・ユネスコスクールはSDGsに併せて取組を進めてほしい

- ・特別な支援が必要な児童生徒は通常学級にもいる。全ての子どもたちに配慮する視点も必要

- ・学校における社会的不適応、発達障害等の相談は増加し、多様化・複雑化しており、学校教育現場及び関係機関と連携して教育相談・支援を行ってほしい

- ・学校と地域を結ぶ地域コーディネーターの育成
- ・**中長期的な視点でのコミュニティ・スクールの推進**

- ・**教員の時間を確保し、自身の自己啓発等を行うことで、より良い教育にもつながる**
- ・ICTの活用能力向上を取り込んだ教員研修の更なる充実
- ・学校のトイレは和式が多く、洋式化を進めてほしい

今後取り組む施策の視点

- ・人権感覚豊かな人間関係を築くことをめざした教育の実現
- ・いじめの未然防止・早期発見に向けた組織的な取組の推進
- ・不登校の児童生徒や保護者への支援体制の充実
- ・学校図書館司書による授業支援や市立図書館との協力体制の強化
- ・インターネット上のトラブルやいじめの未然防止の推進
- ・**学校や地域の実情に応じた持続可能な部活動の推進**

- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進
- ・地域・社会との連携によるキャリア教育の充実
- ・**授業改善や学びの保障の観点において効果的なICTの活用**

- ・体力向上や心身の健康の保持・増進に関する取組の推進
- ・**共同調理場の新設や施設設備の更新**

- ・総合的な学習の時間等における取組を金沢SDGsの視点で点検・再評価
- ・**ユネスコスクールの取組の実践を通じた、自己の価値観や生き方の見直し、持続可能な社会の構築に向けた担い手の育成**
- ・児童生徒が状況に応じて適切な対応ができる危機管理能力の育成

- ・関係機関との連携強化による校内支援体制の充実
- ・共に学ぶことができる環境の整備と配慮

- ・自立と社会参加に向けた主体的な取組に対する支援の充実
- ・特別支援教育サポートセンター（仮称）や教育プラザが有する切れ目ない相談・支援機能との連携強化

- ・子供の健全育成に向けた学校、家庭、地域の連携
- ・**地域との協働による学校教育の充実**

- ・**教職員の勤務時間に対する意識改革や校務の効率化の推進**
- ・キャリアステージに応じた効果的な教職員研修の実施
- ・校舎の計画的な増改築や大規模改修の実施
- ・学校規模の適正化に向けた関係地域・保護者等との継続的な協議

IV 主な取り組むべき施策の考え方(案)の概要

基本的方向性1 豊かな人間性を育む教育に取り組みます

1-6 部活動の充実に向けた運営体制の整備

- 部活動に携わる教職員の指導力向上研修会の実施や学校内での指導体制の確立に取り組むとともに、今後の国の動向を踏まえ、学校や地域の実情に応じ、持続可能な運営体制が整えられるよう取り組みます。

<具体的取組例>

- 運動部活動地域指導者の派遣や退職教員等を部活動指導員として配置

基本的方向性2 確かな学力を育む教育に取り組みます

2-1 学力の向上

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、本市における授業づくりの方針をもとに学校全体で組織的に授業改善に取り組むとともに、取組の効果の定期的な検証等、継続的な検証改善サイクルを確立し、確かな学力の育成に取り組めます。

<具体的取組例>

- 学校の特色を生かした研究や教科ごとの研究など、新学習指導要領を踏まえた金沢型学習スタイルを実践

2-3 ICTを活用した教育の推進

- 学校における情報セキュリティを含めたICT環境を整備するとともに、児童生徒が「GIGAスクール構想」によって整備された1人1台の学習者用端末を教科等において主体的に活用できるよう取り組みます。

<具体的取組例>

- ICT版金沢型学習スタイルに基づき、ICTを活用した先進的で新しい授業等の試行実施
- 新たな感染症等の危機事象による学校休業などにも対応できるよう、オンライン授業の実施等、ICTを適切に活用した学習活動の充実

基本的方向性3 健康や体力を育む教育に取り組みます

3-3 安全・安心な学校給食の提供

- 将来にわたり安全・安心な学校給食を提供していくため、「新たな学校給食共同調理場再整備計画」に基づき、共同調理場の新設や施設設備の更新に取り組みます。

<具体的取組例>

- 「新たな学校給食調理場再整備計画」に基づき、共同調理場の新設や設備の更新を計画的に実施

基本的方向性4 ふるさと金沢の個性を生かした教育に取り組みます

4-4 SDGsの取組の推進

- 市立の全小・中学校が加盟したユネスコスクールの取組を推進することがSDGsの達成に貢献することを踏まえ、これまでの取組を金沢SDGsの視点で点検・再評価するとともに、児童生徒が自己の価値観や生き方を見直し、持続可能な社会の構築に向けて行動できるよう取り組みます。

<具体的取組例>

- 総合的な学習の時間等における取組を金沢SDGsの視点で点検・再評価

基本的方向性5 特別支援教育の充実に取り組みます

5-1 特別支援教育の推進

- 本年度改定を予定している金沢市特別支援教育指針に基づき、特別支援教育コーディネーターや校内委員会の機能の強化を図るとともに、保護者や外部の関係機関等との連携を進め、校内支援体制の充実に努めます。
- 「個別の教育支援計画」等に基づく特別な支援を必要とする児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教材・教具や指導方法の工夫等、PDCAサイクルに基づいた指導・支援等に取り組みます。

<具体的取組例>

- 特別支援教育サポートセンター(仮称)の整備
- タブレットPC等のICT機器の活用による効果的な学びの研究と促進

基本的方向性6 福祉と連携した教育相談・支援体制の充実に取り組みます

6-3 相談・支援機能の充実

- 子供一人一人の状況及び家庭のニーズを的確に捉え、保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校との連携を深めるとともに、必要に応じて関係機関とも連携を図るなど、教育と福祉が迅速に連絡を取って、早期発見と子供に起こる不適応等の未然防止、専門的支援に努めます。

<具体的取組例>

- 幼児教育センターとの連携を充実させた就学相談や面接相談、電話相談などの様々な相談業務について相談員を配置

基本的方向性7 家庭、地域と連携したひとづくりに取り組みます

7-2 コミュニティ・スクールの推進

- 地域の住民が学校運営に参画する「コミュニティ・スクール」と地域住民が主体となって地域全体で子供たちの学びや成長を支える「地域学校協働活動」の連携・協働を推進し、広い視野で子育て環境を促進する協力体制づくりに取り組みます。

<具体的取組例>

- 地域の住民が学校と連携し、学校運営に参画するコミュニティ・スクールの推進

基本的方向性8 教職員の資質向上と教育環境の充実に取り組みます

8-1 教職員が本務に専念するための時間の確保

- 教職員のこれまでの働き方を見直し、これまで以上に子供たちと向き合う時間の確保を図り、より効果的な教育活動を行うことを目的として策定した、「金沢市立学校における教職員が本務に専念するための時間の確保に向けた取組方針」に基づき、教職員の意識改革や様々な取組のより一層の充実に努めます。

<具体的取組例>

- 教職員の勤務時間に対する意識改革や事務負担の軽減に向けた取組を実施

8-2 教職員研修の充実

- 諸課題に対応できる豊かな専門性、幅広い社会性、実践的指導力、コミュニケーション能力、組織で対応する力など、教職員のさらなる資質と指導力の向上をめざし、キャリアステージに応じた効果的な教職員研修を教員育成指標に基づいて実施するとともに、各学校においては、OJTを推進します。
- 「GIGAスクール構想」の実現に向け、オンライン研修等ICT活用に係る研修を充実させ、教職員の授業等におけるICT活用指導力の向上に取り組みます。

<具体的取組例>

- ICT機器を活用した研修など、新たなニーズに対応した実践的な教職員研修を実施
- 若手教員の指導力向上や新学習指導要領に対応するため、退職教員を指導員として配置